

令和6年度 第5回 山県市教育委員会定例会議事録

1 日時

令6年12月25日(水) 午前10時30分～午後0時15分

2 場所

山県市役所3階 301会議室

3 出席者

教育長 服部 和也

委員 大野 良輔 委員 千葉 純

委員 川田 八重子 委員 堀 恵子

事務局 学校教育課長 平工 雅之

生涯学習課長 大西 義彦

生涯学習課教育管理監 武藤 達也

学校教育課課長補佐 奥村 竜也

4 議事日程

日程第1 前回議事録の承認

日程第2 議事録確認者の指名

日程第3 議事

報第1号 令和5年度山県市教育委員会決算の成果説明の報告について

承第6号 山県市教育委員会事務局及び教育機関の職員の任免の専決処分の報告
について

承第7号 山県市図書館利用規程の一部を改正する規程の専決処分の報告につい
て

承第8号 山県市図書館利用規程の一部を改正する規程の専決処分の報告につい
て

承第9号 山県市招致外国青年就業要綱の一部を改正する要綱の専決処分の報告
について

承第10号 山県市議会に提出する、令和6年度一般会計予算(教育予算)の補正
(第4号)についての意見を市長に申し出ることについての専決処
分の報告について

日程第4 諸般の報告

日程第5 その他

5 会議の概要

別添のとおり

午前10時30分 開会

日程第1 前回議事録の承認	
教育長	<議事録について説明を求める。>
学校教育課 課長補佐	<議事録について説明する。>
教育長	<議事録について各委員の意見を求める。>
教育長	<委員からの意見がないため、議事録について議決を求める。>
教育長	<全員異議なしにより、議事録について原案のとおり議決する。>
日程第2 議事録確認者の指名	
教育長	<議事録確認者に大野委員を指名する。>
日程第3 議事	
■報第1号 令和5年度山県市教育委員会決算の成果説明の報告について	
教育長	<報第1号について、事務局に説明を求める。>
学校教育課 課長補佐	<報第1号について、説明する。>
学校教育課 長	<報第1号について、要点を説明する。>
生涯学習課 長	<報第1号について、要点を説明する。>
教育長	<報第1号について、各委員の意見を求める。>
大野委員	・部活動地域移行について、ハンドボールには良い指導者がいるのですね。
生涯学習課 長	・中学校では、大変人気のある部活です。部員が多く合同チーム（やまがた）として活動し、今年は優勝をしています。
教育長	・生涯学習課から各事業について活動報告がありましたが、これから考えていかなければいけないのは、教育委員会で行っている様々な事業が、マンネリ化してきています。参加者は、いつも同じ顔ぶれです。
川田委員	・案内した方だけが、来ている。 ・内容的には、素晴らしいものばかりだと思いますが、PTAや一般の参加者が少ないと感じます。
千葉委員	・社会を明るくする運動など保護司の活動に参加していますが、確かに青少年育成でも同じ方と顔を合わせますので、活動のあり方を見直してはどうかという意見が出ています。内容を変えていくと予算も関係

千葉委員	してくるので、簡単ではありません。コラボレーションなど工夫が必要だと思います。
堀委員	・対面式よりオンラインの参加者が増え、若い人はSNSなど情報を入力する方法も違う。ワーキンググループなどを作り、大会の目的や内容を話し合い、精度を高めると良い。
大野委員	・自治会でも催しが少ない。参加しやすい方法や周知啓発の仕方を考えていく必要があると思います。 ・山県オープンスクール（伊自良南小、伊自良中）では、昨年度より参加者が多かった。 ・元文部科学省官僚 寺脇研さんが以前話されていましたが、イベントを行うときは、今後、学校単位で広く考えていくと良いのではないかな。
教育長	・富岡小学校PTAの加入率が減りましたが、会費については、100%近い賛同が得られました。学校へ協力することには賛成者が多いことが数値として表れています。但し、昭和時代に作ったPTA活動は、保護者の実態に合わなくなっている。 ・高富中学校PTA加入率は、50%以下です。しかし、現PTAがとにかく楽しいことを計画すると、たくさんの方が集まります。既に若い人が求めているものは、違っていることを認識することが大切です。 ・保護者が今求められているものを調査研究し、次の世代へうまくバトンタッチすることが大切です。 ・これからは、学校単位で楽しいイベントをやりながら横の繋がりコミュニティを広げていく必要があります。昭和初期のことをみんなで思い出して下さい。
教育長	<他に委員からの意見がないため、報第1号について報告を終了する>
教育長	<承第6号から承第10号について、一括して事務局に説明を求める>
学校教育課 課長補佐	<承第6号から承第10号について、説明をする。>
生涯学習課 長	<承第7号及び承第8号の補足説明をする。>
大野委員	・図書館システムの入れ替えに伴う予算は、どのようになっていますか。

生涯学習課長	・令和6年度予算に計上しています。
千葉委員	・具体的に費用は、どのようになっていますか。
生涯学習課長	<ul style="list-style-type: none"> ・諸般の報告を含め、説明させていただきます。 ・別紙資料「スマート図書館整備事業」をご覧ください。 ・事業費23,346千円（※国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用） ・具体的なサービスは、公立図書館システムのクラウド化と機能拡充です。 ・電子書籍サービスの導入、スマホ利用者カード、セルフ貸出機能、読書記録帳を行っていきます。動物の可愛いデザインをした記録帳は、貸出に遊び心を加え、子供たちに興味を持ってもらい利用率向上を図りたい。
教育長	・電子書籍との連動はどのようになっていますか。
生涯学習課長	・電子書籍サービスと読書記録帳の連動は紐づけていません。個人情報保護の観点から誰がどのような情報を閲覧しているかデータを抜き取られないよう配慮しています。
大野委員	・高富中央公民館図書館で借りた場合は、どのようになりますか。
生涯学習課長	・伊自良図書館で伝えていただければ、記録として印字することはできます。
千葉委員	・スマホ利用者カードとは、どのようなものですか。
生涯学習課長	・スマホにアプリをダウンロードして使用し、従来の利用者カードに代わるものです。
教育長	<他に委員からの意見がないため、承第6号から承第10号について、承認を求める。>
教育長	<全員異議なしにより、承第6号から承第10号について原案のとおり承諾する。>
日程第4 諸般の報告	
生涯学習課長	<ul style="list-style-type: none"> <全国表彰：市スポーツ推進委員会について> ・公益社団法人 全国スポーツ推進委員連合から優良団体表彰を受けました。 ・ラジオ体操会 1,300人参加、長く継続していただいている事業です。

生涯学習課 長	<p><公共施設予約システム導入によるスマートロックについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来は、施設の鍵を管理人宅へ出向く必要がありました。しかし今後は、インターネットの専用サイトに事前登録し、予約が完了するとメールで鍵の暗証番号が届くなど利用者の利便性と施設管理者の事務の簡素化を図ります。
生涯学習課 長	<p><二十歳会の開催について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 / 12 (日) 午前10時～ 美山コミュニティーセンター ・対象者258人の内180人(約70%)出席予定
教育長	<p><これからの学校のあり方について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度以降、学校は15:30で終了し、子どもたちには、15:30以降の居場所を作っていこうと思っています。セーフティネットの考えのもと、地域の方の手を借りながら、学校の中で、様々な活動(例:図書館は、開放します。ワークスペースは、放課後児童クラブに貸出します。児童会室は、補習をします。図工室は、子ども文化クラブが、トールペイントなど)を選択できる教育的な居場所を作っていきたい。 <p><働き方改革:教員の変形労働時間制について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生は、15:30から17時までの間、次の日の授業準備などに利用できるよう、山県では働き方改革をしていきます。これは、勤務時間内で仕事が終われるような仕組みを作ろうとするものです。 ・超過勤務について、県は変形労働時間の条例を作りました。市は、取り入れることができるようになります。年間の超過勤務時間を320h、毎月42hに抑えられる人は、有益な制度です。例えば、4月に10時間超過勤務した場合、その分を8月の学校閉庁日(夏休み)などに加算して長く休みが取れるものです。 ・市内学校長へのアンケート調査では、12校中10校で制度反対意見が出ました。 ・岐阜地区の状況では、制度をすぐに取り入れたい市町村が多い。 ・矛盾に感じているのは、この制度を利用できる先生は超過勤務時間が少ない2~3割以下の方です。ほとんどの先生は、年間360hを超えて働いているので、この制度を使えないという状況です。 ・本市がまず取り組むべきことは、子育てや親の介護など先生自身がかかえている様々なことを踏まえても、年間320h以内で超過勤務を終わらせられる勤務体制です。学校は、子どもたちのことで突発的な

教育長	<p>ことが起こりやすい環境にあります、原則勤務時間内での執務を目指したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変形労働時間制をとれる先生が、7割～8割見込むことができた状態で制度を移行させていきたいと考えています。
千葉委員	<ul style="list-style-type: none"> ・仕組みとしては、良いことだと思います。但し、比較的早めに帰ることができる先生は、更に優遇される制度にも感じる。
学校教育課長	<ul style="list-style-type: none"> ・教頭先生は、月70h～80h勤務される方もいます。
教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度から教頭補佐という制度が始まります。但し、学校規模等要件もあるので、市内では高富中学校規模の学校のみが対象校と捉えています。
大野委員	<ul style="list-style-type: none"> ・行政には、このような制度はありますか。
生涯学習課管理監	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み等にとるという概念はありません。
大野委員	<ul style="list-style-type: none"> ・こうした制度も含め、教育現場を大きく変えていかなければいけない。 ・制度としては取り入れ、現場の運用としては管理職が、うまく指導していくことが大事なことだと思います。但し、制度を取り入れても課題は残ると思います。
堀委員	<ul style="list-style-type: none"> ・1年は、試行期間にしたらどうでしょうか。
教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県は国で定めている授業日数よりも多く取っている。愛知県などは、昨日から冬休みが始まっている。岐阜県はもっと休みを増やすことができる。 ・情勢を踏まえ、この1～2カ月で整理したい。運用等も含め一任していただきたい。
学校教育課長補佐	<p><次回教育委員会定例会の開催告知について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年1月29日（開催予定）
日程第5 その他	
	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし

午後0時15分 閉会

上記議事録は正当であることを認めます。

山県市教育委員会

教 育 長 服部 和也

委 員 大野 良輔